

灯された明かり

旭川市医師会
道北勤労者医療協会

みやもと かずとし
宮本 和俊

さて私こと 2020年3月に旭川医科大学外科学講座 小児外科科長・教授(病院)を定年退職いたしました。退職後は表記職場に入職し、子ども便秘専門診療や、在宅医療、職場健診を行っています。そんな秋のある日に1通の手紙が届きました。大学で20年以上も診ていたサッチャン(仮名)からでした。金色の羽根模様で縁取りされた封筒と便箋に、丁寧に手書きされた文字が並んでいるなか、不意に“結婚”という二文字が目飛び込み、大きな喜びに微かな不安が交錯したのでした。

今から30年ほど前のこととなります。新生児サッチャンが小児外科に緊急搬送されてきました。診断は巨大臍帯ヘルニア。私の師であった鮫島夏樹教授は色素塗布療法を選択し、生後3ヵ月で腹壁を閉じようとしたのですが左右の腹壁筋は寄らず、皮膚のみで被いました。その後サッチャンはお腹に堅く“さらし”を巻き腹壁を補強し生活していきました。その数年後には鮫島教授が退職され、以後は私が診療を引き継ぎました。

子どもにとって腹巻生活は不自由なうえ、腹壁が弱いため肺炎を繰り返したことから、5歳の時に腹壁閉鎖術(腹壁欠損孔周辺筋層を“2層に分け1層は翻転させ孔を塞ぐ”)を行いました。その後サッチャンは順調に成長し介護士となります。しかし22歳になり胆石症を発症し、手術は困難が予想されたため150km離れた旭川に戻り手術となりました。手術では癒着が強く開腹だけでも時間を要しました。術後には将来起きうる腸閉塞や緊急帝王切開などへの対応も危ぶまれると説明しました。

その後サッチャンは再び働き出しました。以下は彼女からの初メールです。

再び働き出しもうすぐ6年目になりますが、何とかかんとか奮闘しています。先生のおかげで、今ではボルダリングやチアリーディングを趣味にできるくらい元気になりました。術跡を見る度に色々な葛藤をしたり、22歳の時には絶望感に襲われたりとたくさんの悩みを経ましたが、今は本当に生きていられることを嬉しく感じます(^)

……人生の節目には必ず先生のことを思い出します。

次はお嫁に行く時でしょうか…その時は旦那さんに会っていただくのがわたしの一番の夢です！

一行一行にドキドキしました。葛藤・絶望感・悩み……などの言葉が気になりましたが、何とか奮闘、趣味、生きていられることが嬉しい……などの言葉に癒されました。それにしても、よりによってボルダリングって過激です。腹筋は大丈夫なのでしょうか。

そしてそれからさらに3年たち、以下が今回の手紙です。

実は昨年〇〇月に入籍し、今年の〇月に結婚披露宴を催しました。緊急事態宣言下で開催を迷いましたが、互いの父の体調が芳しくないことから延期はせず予定通り行いました。

本当は私の恩人である先生を来賓として呼び出したかったのですが、コロナ禍に加えて先生のお立場を考えると、お声かけは控えさせていただいた方が良いのではと判断し、写真とお手紙をお送りさせていただく事にいたしました。

今はパートをしながら旦那さんと平穏な毎日をすごしております。年に2~3回入院することもあります。大事に至らず来られています。

流行に乗ってコロナにも罹患しました。……(涙)

主治医の先生と相談し子どもは諦めましたが、その際「次に生まれ変わってまた夫婦になった時に、子だくさんの家庭を作ろう」と、旦那さんが話してくれたので今回は夫婦二人で仲良く暮らせたら、と思っております。いつかご紹介できる機会を設けられたら、是非会って下さい。先生、お体に気をつけて何時までもパワフルにご活躍されることを心より願っております。

ついに結婚とは、おめでとう！そして、この手紙全体から伝わる誠実さと若い意気込みが心にしみこんできます。若いカップルが結婚にあたり、複雑手術後の母体の命を守るため、そして生まれてくるかも知れない子どもの命の危険を避けるために子どもをつくらぬ覚悟を持つに至るとは、本人同士のしなやかでしっかりとした考えと、その素敵な結びつきに感動すると共に、そのような二人を育てられた各々のご両親に頭が下がる思いがしました。二人にはこの後、子どもがいないことだけでもさまざまな人生の試練が待ち受けていることが心配されます。しかし、これこそまさしく老爺医心というものでしょう。二人への門出の言葉としてこう言い換えましょう。“今ここにある幸せを大切にしながら、一つ一つ話し合い人生を乗り越え、そのたびに人として強くなり、お互いの絆も強くなっていきますように”と。

最近、このように長く診てきた小児外科手術後の子どもたちからのメールや手紙が、私の余生に明かりを灯してくれていることに気がつきました。残り少ない人生かもしれませんが、何とか子どもたちに導かれるように生きていきたいと思い日々を過ごしています。